

授業科目名称 : 海外観光資源A

授業コード : 21603

授業科目英文名称 : Overseas Tourism Resources A

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1	2	選必
担当教員			
竹田 文雄 (実務経験のある教員)			
展開方法	講義		
ナンバリング	CB106		
添付ファイル			
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標		評価手段・方法 評価比率
専門力	対象国の観光資源について、その所在地、特色、観光的見どころ等を理解し、説明することができる。		・授業内随時試験 50%
情報収集、分析力			
コミュニケーション力	学内外での授業への積極的な参画、およびアクティブラーニングの実践ができる。		・授業参画度 20%
協働・課題解決力			
多様性理解力	主要観光資源の歴史的、文化的背景の多様性を理解し、説明することができる。		・授業内小課題 30%
出席		受験要件	
合計		100%	

授業のねらい	海外の国・地域への関心を高め、以降の国際観光資源の学修の基礎を固めることに主眼を置く。 ・主に地理、観光、世界遺産を把握しながら、その地域の観光資源を理解する。 ・総合旅行業務取扱管理者試験「海外観光資源」出題に対応する基本知識を学修する。 ・対象地域は、主に南北アメリカとヨーロッパ（一部中近東を含む）とする。			
アクティブラーニングの類型	②⑨			
評価基準及び評価手段・方法の補足説明	授業内小課題20点（授業の理解度及び課題解決力の達成度。ポートフォリオを使用して適宜実施。） 授業内随時試験60点（授業の理解度。ポートフォリオを使用して適宜実施。） 授業参画度20点（授業課題への取組み姿勢、質問・コメント等の有無とその回数。） 諸々のフィードバックは、ポートフォリオおよび授業時間内に適宜実施していく。			
授業概要	担当教員の海外旅行実務経験と知見を踏まえた実践的授業である。この授業は、①予習：教科書の事前読み込み、②授業時：各観光地解説とヴィジュアル資料使用による理解の深化、③復習：授業での説明ポイントを教科書で再確認、のサイクルにて学生が自発的に学修することで、確実な認識と理解を定着させることを主眼とする。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分。			
教科書・参考書・指定図書	教科書：『旅行実務シリーズ⑦ 海外旅行実務－海外観光資源』JTB総合研究所 参考書：授業中に適宜紹介。 指定図書：『ヨーロッパものしり紀行』くらしとグルメ編 紅山雪夫著 新潮文庫			
授業外における学修及び学生に期待すること	受講に際しては、まずこれらの地域に興味を持ち、現地に行ってみたいと感じて欲しい。また日頃から世界地図を頭に描けるように世界の動向に注目していくことに期待する。総合旅行業務取扱管理者試験における海外観光資源対策は、知識の積み上げと関連事項との連想が必要である。よって予習と復習による知識の定着が不可欠といえる。 他の学生に迷惑をかけないように受講すること。			
授業計画	回	テーマ	授業の内容	予習・復習
	1	授業の導入	授業の進め方のガイダンス。 海外観光資源を学ぶ際のポイントなどの総説。	予：海外観光資源、世界遺産などについて。
	2	アメリカ合衆国（1）	アメリカ合衆国東部および中部の観光資源とその特徴を概観する。	予：米国東部の観光資源、マウントラッシュモア、世界を照らす自由について。
	3	アメリカ合衆国（2）	アメリカ合衆国西部およびハワイ州の観光資源とその特徴を概観する。	予：米国西部の観光資源、ラスベガス、マウナケア山について。
	4	カナダ・メキシコ	カナダ、メキシコの主たる観光資源とその特徴を概観する。	予：カナダ・メキシコの観光資源、ケベック、アステカ・マヤ文明について。
	5	南米諸国	南米の代表的観光資源とその特徴を概観する。	予：ペルーの世界遺産、インカ文明について。
	6	オランダ・ベルギー	オランダ、ベルギーの観光資源とその特徴を概観する。	予：オランダの観光資源とフェルメール、ライクスミュージアムについて。

	7	北欧諸国	ノルウェー、スウェーデン、デンマークとフィンランド、4カ国の観光資源とその特徴を概観する	予：スカンディナヴィア諸国の観光資源とフィヨルド、スオミについて。
	8	英国	英国の観光資源とその特徴を概観する。	予：英国の観光資源と国を構成する4カントリーの特徴について。
	9	ドイツ	ドイツの観光資源とその特徴を概観する。	予：ドイツの観光資源、ロマンチック街道とその3つの城壁都市について。
	10	スイス・オーストリア	スイス、オーストリアの観光資源とその特徴を概観する。	予：両国の観光資源とユングフラウ三峰、グリンデルワルドについて。
	11	スペイン・ポルトガル	スペイン、ポルトガルの観光資源とその特徴を概観する。	予：スペインとポルトガルの観光資源、バルセロナのガウディ建築について。
	12	ロシアと東ヨーロッパ諸国	ロシア、チェコ、ポーランド、ハンガリー、バルト3国などの観光資源とその特徴を概観する。	予：各国観光資源とウラジオストック、カルロヴィ・ヴァリ、カレル橋について。
	13	ヨーロッパ文化関連	ヨーロッパの美術、キリスト教、十字軍、世界遺産、世界の七不思議などを概観する。	予：ヨーロッパの美術館と著名な作品について。
	14	アラビア半島	サウジアラビアおよび周辺国の観光資源とその特徴を概観する。	予：アラビア半島と主だった国々の位置の確認。
	15	総復習と全体総括	授業で取り上げた北米・中米・南米・欧州の国々についての総復習と全体総括。	予：14週までの授業全体のレビュー。